

次世代経営者錬成講座開設趣旨

今や全世界が実質的に自由主義経済化し、企業間競争は世界規模で行われるようになりました。国内だけに目を向けても、人口減少により、今までと同じやり方をしているだけでは売上が減少することは確実です。一方、少子化の影響を受け、人手不足が深刻化するとともに、コストとしての人件費は確実に上昇していきます。更には、通信やAIを中心とした技術革新はビジネスのカタチそのものを変えてきています。

このような環境の中で日本企業はどのように戦っていけばよいのでしょうか。そして、経営者はどのようにして自社が存続発展していくための道筋を組み立て、そして社員に示していけばよいのでしょうか？

また、東芝、日産、神戸製鋼と、近年、「一流」と言われていた企業において、不祥事が次々と明るみにできています。なぜ、このような事が起きるのでしょうか。そして、経営者はどうすればこのような不祥事が起きない企業風土を作り上げることができるのでしょうか？

旧慣墨守の経営では時代の急展開の前に取り残されることは必至です。社会の公器として、小手先の利益創出手段に頼ることなく、これからの時代に向け飛躍しうる革新的経営をいかに実現するかが問われているのです。そして、この問いに答えるか否かは、経営の任にあたる経営トップ陣の情熱と能力のいかににかかっていることは言うまでもありません。正に、「一人に以て国は興り、一人に以て国は滅ぶ」のです。

また、経営の「存続」を考えると、最も根本的な課題は次世代の経営幹部を着実に育成していくことにあります。

しかし、現実とはいうと、次世代の経営幹部であるはずの部長クラスに対して、以下のような声が現経営陣や部下の社員から聞こえてきます。

- ・課長から部長になり、直接的な部下指導は課長が担う中、自身の役割が見いだせず、単なる中間管理職になってしまっている。
- ・革新が求められているにも関わらず、現状延長線上の施策しか打ち出せず、短期業績の進捗管理しかできていない。
- ・経営から出される方針には特に反対はしないものの、実際の部門運営に落とし込めていない。

この「次世代経営者錬成講座」では、上記認識の下に、異業種人材との磨き合いの中で、

- ・経営人材として不可欠な知見である「企業環境の見方」「発展成長の考え方」「社会の公器としての判断基準のあり方」「経営幹部としての職務観」を自社や自分自身に落とし込んで検討し、
 - ・自社・自部門のあり方と現状課題、自らのリーダーとしての強み弱みを明確にし、
 - ・経営幹部候補者としての自らの「志」を固めるとともに、「志」実現に向けた具体的道筋を掴む、
- ことを狙いとしています。

貴社より、これからの経営幹部たることを期待される候補者を御派遣いただき研修の成果をあげ、貴社の経営革新と戦力強化並びに次世代経営への着実な移行準備のお役に立てば幸いです。

2021年 次世代経営者錬成講座実施要領

株式会社日本経営開発研究所

1. 参加対象 a 現に部長職以上にあり、将来の経営陣として期待されている方またはそれに準ずる方
 b 原則として年齢 40 歳～60 歳（45 歳～55 歳位が一番望ましい）
 ※但し、以上を充足しなくても、当方で参加資格を認定した方は受け付けます。

2. 日 程 2021 年 11 月 6 日（土）～10 日（水）（別途 3 カ月間のコーチングセッションを実施）

3. 開催場所

コロナウィルス感染症の状況がワクチン接種の普及により 8 月末までに収束した場合は、リアル開催（山形県上山市 蔵王坊平高原 ライザ・ウッディロッジ）としますが、収束しない場合は Teams 又は Zoom 会議システムを利用したリモート開催とします。

※リモート開催の場合、日常生活を離れて「考える」事に集中してもらうため、各受講生は各地のビジネスホテル等に宿泊し参加することを推奨しています。（2020 年度の錬成講座においてその効果は検証済み）

4. 定 員 15 人（※リモート開催の場合も同じ）

5. 参 加 料 リアル開催の場合：300,000 円（消費税別）
 リモート開催の場合：266,000 円（消費税別）
 ※5 日間の集合研修および 3 カ月間のコーチングセッション、資料代等を含む
 （リアル開催の場合は宿泊費も含む）

6. 参加手続 弊社宛に e-mail (info@nihon-keieikaihatsu.co.jp) にて参加申込をしていただきます。
 折り返し必要手続きをご案内します。
 申込確定締切り：10 月 8 日（金）

以上

次世代経営者錬成講座 基本プログラム

集合研修前	<u>事前課題</u> 価値観に関するアセスメント・自分史作成
-------	------------------------------------

	午 前	午 後	夜
第1日 (土)	昼 集 合 ※リモート開催の場合、 15:30 講座開始	<u>オリエンテーション講義</u> 「これからの日本の 経営幹部のあり方」 <u>講義・MDP</u> 「これからの企業環境、 これからの世界・日本」①	<u>グループ</u> <u>ディスカッション</u> 「これからの日本の 経営のあり方」
第2日 (日)	<u>グループ</u> <u>ディスカッション全体討議</u> 発表・質疑・コメント <u>講義・MDP</u> 「これからの企業環境、 これからの世界・日本」②	<u>講義・演習</u> 「経営数字の見方と 『投資』の考え方」 <u>グループ</u> <u>ディスカッション</u> 「倒産ケーススタディー」	<u>グループ</u> <u>ディスカッション</u> 「各社の経営環境と 経営方針のあり方」
第3日 (月)	<u>グループ</u> <u>ディスカッション全体討議</u> 発表・質疑・コメント <u>講義・MDP</u> 「トップマネジメントと ミドルマネジメントの違い」	<u>講義・MDP</u> 「経営幹部としての 意思決定のあり方」 <u>講義・演習</u> 「目指すべき経営幹部像とは」	<u>グループ</u> <u>ディスカッション</u> 「担当部門の現状と課題」
第4日 (火)	<u>グループ</u> <u>ディスカッション全体討議</u> 発表・質疑・コメント <u>講義・演習</u> 「経営幹部としての 心の置き方」	<u>講義・演習</u> 「経営幹部としての 自分のあり方」 <u>講義</u> 「経営幹部としての 能力向上法」	<u>論文作成</u> 「わが社の経営の基本課題 ・解決方向と私の任務」 <u>目標設定</u> 「一流経営者に向けた 3ヵ月後のありたい姿」
第5日 (水)	<u>論文発表</u> 質疑・コメント <u>終講式</u> 終了スピーチ・終了講義	昼 解 散 ※リモート開催の場合、 10:30 講座終了	

(注－1) プログラムの一部を変更する場合がありますので、ご了承下さい。

集合研修後 3ヵ月間	<u>コーチングセッション</u> 合宿研修で設定した「3ヵ月後のありたい姿」をテーマに、月2回、3ヵ月間にわたりコーチングセッション（1回60分）を行い、目標達成や行動の習慣化のためのフォローアップを行います。 セッションは原則、電話で行います。（通信費は弊社負担） セッション時以外でも、コーチングのテーマに関してはメールによる相談対応を行います。
---------------	---

(注－2) セッションの日時は、合宿研修終了後に受講生本人と調整の上、6回分を予め決めます。（予定変更の相談には応じます。）

西暦 年 月 日

次世代経営者錬成講座 受講申込書

会 社	社名及び代表者名	
	住所・電話番号	〒 TEL () —
連 絡 責 任 者	所属部署・電話番号	TEL () —
	役職	
	ふりがな 氏名	
	e-mail・address	
受 講 者 概 要	受講者人数	_____人
	受講者の基本属性	記入例：部長相当資格昇格者 など
	受講させる目的	

※上記内容を e-mail にて info@nihon-keieikaihatsu.co.jp 宛にお送り頂いても結構です。

※上記申込とは別に以下の事項を記載した受講者リストを e-mail にてお送り下さい。

- ①受講者氏名、②ふりがな、③e-mail・address、④生年月日、⑤入社年月日、
⑥所属部署、⑦役職、⑧本人連絡先（携帯電話番号）、⑨出身大学および専攻